

多発疾病情報

令和2年度の死廃及び病傷の事故発生状況について

令和2年4月～令和3年3月に愛媛県全体で報告のあった死廃事故頭数及び病傷事故件数等は以下のとおりです。

【死廃事故】

○発生頭数について

搾乳牛	育成乳牛 (成牛)	育成乳牛 (子牛)	育成乳牛 (胎児)	繁殖用雌牛	
505	17	30	105	23	
育成・肥育牛 (成牛)	育成・肥育牛 (子牛)	育成・肥育牛 (胎児)	種豚	肉豚	合計
186	127	108	133	7,355	8,589

○多発疾病頭数について

共済目的	多発病類のトップ3			主な多発病名
搾乳牛	循環器病	運動器病	消化器病	心不全、股関節脱臼、乳房炎、肝炎など
	168	113	73	
育成乳牛 (成牛)	循環器病	消化器病	運動器病	心不全、第四胃変位、腸炎など
	9	5	3	
育成乳牛 (子牛)	新生子異常	循環器病	消化器病	心不全、新生子疾患、胃腸炎、子牛虚弱症候群など
	12	10	6	
育成乳牛 (胎児)	新生子異常	—	—	胎子異常、胎子死
	105			
繁殖用雌牛	循環器病	消化器病	妊娠分娩産後	心不全、産褥熱など
	6	6	5	
育成・肥育用(成牛)	循環器病	運動器病	消化器病	心不全、肺炎、股関節脱臼など
	91	30	25	
育成・肥育用(子牛)	循環器病	新生子異常	消化器病	心不全、新生子疾患、肺炎、子牛虚弱症候群など
	40	40	27	
育成・肥育用(胎児)	新生子異常	—	—	胎子異常、胎子死
	108			
種豚	外傷不慮その他	運動器病	循環器病	股関節脱臼、心不全、肺炎など
	76	28	25	

【病傷事故】

○発生件数について

乳用牛 (成牛)	乳用牛 (子牛)	肉用牛 (成牛)	肉用牛 (子牛)	種豚	合計
2,786	154	1191	931	59	5,121

○多発疾病件数について

共済目的	多発病類のトップ3			主な多発病名
乳用牛 (成牛)	泌乳器病	生殖器病	運動器病	乳房炎、心不全、乳熱、鈍性発情など
	903	410	378	
乳用牛 (子牛)	消化器病	呼吸器病	新生子異常	胃腸炎、肺炎、腸炎など
	71	27	19	
肉用牛 (成牛)	消化器病	呼吸器病	生殖器病	肺炎、胃腸炎、心不全、鈍性発情など
	284	221	219	
肉用牛 (子牛)	消化器病	呼吸器病	新生子異常	胃腸炎、肺炎、腸炎など
	423	333	87	
種豚	運動器病	呼吸器病	循環器病	股関節脱臼、肺炎、心不全など
	29	14	6	